

北海道教育委員会教育長告示第12号

平成26年北海道教育委員会教育長告示第22号（北海道補助金等交付規則に定める申請書の様式（教育委員会所管分））の一部を次のように改正する。

令和7年2月12日

北海道教育委員会教育長 中 島 俊 明

教育第32号様式を次のように改める。

教育第32号様式(第3条の2第2項、第5条第1項、第14条)

令和 年度学校・家庭・地域の連携協力推進事業(放課後子供教室)事業計画(実績)書

Table with 10 columns: 市町村名, 区分, 補助対象経費 (支出予定額, 寄付金, 差引額), 補助基本額, 運営補助額, 備考. Includes a detailed list of activities and their costs.

補助事業等の実施により見込まれる効果(補助事業等の成果(実施結果))

注1 この様式は、学校・家庭・地域の連携協力推進事業(放課後子供教室)に要する経費に係る補助金の交付を申請し、又は当該補助金に関し実績報告をする場合に使用すること。

教育第33号様式を次のように改める。

教育第33号様式(第3条の2第2項、第5条第1項、第14条)

令和 年度学校・家庭・地域の連携協力推進事業(放課後子供教室)事業計画(実績)書

Large table with 24 columns: 市町村, 対象とする学校種・学校数, 放課後児童クラブとの連携, 委託団体名, 年間実施日数, 活動内容(平日), 活動内容(土曜日等)\*2, 1回当たりの子供の平均参加人数, 1回当たりのスタッフの平均参加人数.

\*1 校内交流型は○、連携型は■、放課後児童クラブの実施がない場合は「-」、その他の場合は空欄を選択してください。 \*2 土曜日、日曜日、祝日、長期休業期間中の平日を含む

令和 年度学校・家庭・地域の連携協力推進事業（放課後子供教室）事業計画（実績）書

市町村名

1 放課後子供教室の実施に係る経費

区分		補助事業等に要する経費		内訳
運営委員会 (学校区毎の協議会含む)	対象経費		円	
	対象外経費			
	小計			
統括的な地域学校協働活動推進員 (謝金、旅費)	対象経費		円	
	対象外経費			
	小計			
地域学校協働活動推進員 (謝金、旅費)	対象経費		円	
	対象外経費			
	小計			
統括コーディネーター (謝金、旅費)	対象経費		円	
	対象外経費			
	小計			
地域コーディネーター (謝金、旅費)	対象経費		円	
	対象外経費			
	小計			
協働活動リーダー (謝金、旅費)	対象経費		円	
	対象外経費			
	小計			
協働活動サポーター (謝金、旅費)	対象経費		円	
	対象外経費			
	小計			
特別支援・共生社会サポーター (謝金、旅費)	対象経費		円	
	対象外経費			
	小計			
学習支援員 (謝金、旅費)	対象経費		円	
	対象外経費			
	小計			
その他(消耗品等)	対象経費		円	
	対象外経費			
	小計			
放課後子供教室実施・運営経費 計			円	
放課後子供教室実施経費 計			円	

2 放課後子供教室備品の整備に係る経費

補助事業等に要する経費	内訳
対象経費	
対象外経費	円
合計	

3 補助事業等に要する経費 合計(1+2)

補助事業等に要する経費	合計
対象経費	
対象外経費	円
合計	

注1 この様式は、学校・家庭・地域の連携協力推進事業(放課後子供教室)に要する経費に係る補助金の交付を申請し、又は当該補助金に関し実績報告をする場合に使用すること。  
 2 それぞれ経費の内訳については、補助対象経費・対象外経費がわかるよう記載すること。なお、欄に書き切れない場合は、別紙を添付すること。

令和 年度学校・家庭・地域の連携協力推進事業（放課後子供教室）事業計画（実績）書

市町村名

(単位:円)

支出予定額A	寄付金その他の収入額B	差引額(A-B)=C	市町村名	開設初年度又は一体的実施初年度*1	年間実施日数	補助対象経費				計 D(合計欄、Aと同額)	補助基準により算出した額					補助基本額 F(CとEを比較して少ない方の額)	道補助額 (F×2/3以内)=G (千円未満切捨て)	備考		
						運営委員会(学校区毎の協議会含む)設置経費	統括的な地域学校協働活動推進員(統括コーディネーターを含む)配置経費	地域学校協働活動推進員(地域コーディネーターを含む)経費	放課後子供教室実施・運営経費(協働活動支援員等、消耗品等)		備品整備経費 ※1教室当たり上限 210,000円(開設初年度に放課後児童クラブとの校内交流型として実施する場合420,000円)	運営委員会等設置	統括的な地域学校協働活動推進員(統括コーディネーターを含む)配置経費	地域学校協働活動推進員(地域コーディネーターを含む)経費	放課後子供教室実施・運営経費				備品整備経費	計 E(合計欄)
		0			合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

\*1 今年度が開設初年度又は放課後児童クラブと校内交流型実施初年度の場合、○をつけてください。

注1 この様式は、学校・家庭・地域の連携協力推進事業(放課後子供教室)に要する経費に係る補助金の交付を申請し、又は当該補助金に関し実績報告をする場合に使用すること。

2 実施する教室の数にあわせて適宜記入欄を増やすこと。

# 教育第42号様式を次のように改める。

教育第42号様式(第3条の2第2項、第5条第1項、第14条)

## 令和 年度学校・家庭・地域の連携協力推進事業(地域学校協働活動)事業計画(実績)書

市町村名	区分	補助対象経費			補助基準により算出した額④	補助基本額 ③と④を比較して少ない方の額⑤	連携補助額 (⑤×2/3以内) ＝⑥ (千円未満切捨て)	備	考				
		支出予定額①	寄付金その他の収入額②	差引額 (①-②)＝③									
	地域学校協働活動推進員の配置経費	円	円	円	0	円	円	①統括的な地域学校協働活動推進員 ②地域学校協働活動推進員 ③統括コーディネーター ④地域コーディネーター	人 人 人 人	謝金( ) 謝金( ) 謝金( ) 謝金( )	時間 時間 時間 時間	円 円 円 円	
	共通経費	円	円	円	0	円	円	①統括的な地域学校協働活動推進員 ②地域学校協働活動推進員 ③統括コーディネーター ④地域コーディネーター ⑤協働活動リーダー ⑥協働活動サポーター ⑦特別支援・共生社会サポーター ⑧学習支援員	人 人 人 人 人 人 人 人	謝金( ) 謝金( ) 謝金( ) 謝金( ) 謝金( ) 謝金( ) 謝金( ) 謝金( )	時間 時間 時間 時間 時間 時間 時間 時間	円 円 円 円 円 円 円 円	
	働き方改革を踏まえた活動	円	円	円	0	円	円	①統括的な地域学校協働活動推進員 ②地域学校協働活動推進員 ③統括コーディネーター ④地域コーディネーター ⑤協働活動リーダー ⑥協働活動サポーター ⑦特別支援・共生社会サポーター ⑧学習支援員	人 人 人 人 人 人 人 人	謝金( ) 謝金( ) 謝金( ) 謝金( ) 謝金( ) 謝金( ) 謝金( ) 謝金( )	時間 時間 時間 時間 時間 時間 時間 時間	円 円 円 円 円 円 円 円	
	地域未来塾	円	円	円	0	円	円	①統括的な地域学校協働活動推進員 ②地域学校協働活動推進員 ③統括コーディネーター ④地域コーディネーター ⑤協働活動リーダー ⑥協働活動サポーター ⑦特別支援・共生社会サポーター ⑧学習支援員	人 人 人 人 人 人 人 人	謝金( ) 謝金( ) 謝金( ) 謝金( ) 謝金( ) 謝金( ) 謝金( ) 謝金( )	時間 時間 時間 時間 時間 時間 時間 時間	円 円 円 円 円 円 円 円	
	その他の地域学校協働活動	円	円	円	0	円	円						
	その他の地域学校協働活動 (外部人材を活用した土曜日の教育支援活動を除く)	円	円	円	0	円	円	①統括的な地域学校協働活動推進員 ②地域学校協働活動推進員 ③統括コーディネーター ④地域コーディネーター ⑤協働活動リーダー ⑥協働活動サポーター ⑦特別支援・共生社会サポーター ⑧学習支援員	人 人 人 人 人 人 人 人	謝金( ) 謝金( ) 謝金( ) 謝金( ) 謝金( ) 謝金( ) 謝金( ) 謝金( )	時間 時間 時間 時間 時間 時間 時間 時間	円 円 円 円 円 円 円 円	
	外部人材を活用した土曜日の教育支援活動	円	円	円	0	円	円	①統括的な地域学校協働活動推進員 ②地域学校協働活動推進員 ③統括コーディネーター ④地域コーディネーター ⑤協働活動リーダー ⑥協働活動サポーター ⑦特別支援・共生社会サポーター ⑧学習支援員	人 人 人 人 人 人 人 人	謝金( ) 謝金( ) 謝金( ) 謝金( ) 謝金( ) 謝金( ) 謝金( ) 謝金( )	時間 時間 時間 時間 時間 時間 時間 時間	円 円 円 円 円 円 円 円	
	計	円	円	円	0	円	円						

補助事業等の実施により見込まれる効果(補助事業等の成果(実施結果))

注1 この様式は、学校・家庭・地域の連携協力推進事業(地域学校協働活動)に要する経費に係る補助金の交付を申請し、又は当該補助金に関し実績報告をする場合に使用すること。  
備考欄①統括的な地域学校協働活動推進員から⑧学習支援員については人数と謝金の時間単価を記載すること。なお、兼任の場合で他事業で支出する場合は、本表への記載は不要です。  
注2 補助事業等交付申請時には、補助事業等の実施により見込まれる効果を、補助事業等実績報告時には、補助事業等の成果を記載すること。  
注3 補助事業等の実施により見込まれる効果については、詳細かつ具体的に記載すること。また、補助事業等の成果(実施結果)については、具体的な数値を用いるなど詳細かつ具体的に記載すること。

## 令和 年度学校・家庭・地域の連携協力推進事業(地域学校協働活動)計画(実績)書

市町村名	区分	補助事業等に要する経費			内訳	
	運営委員会	対象経費	円	円		
対象外経費		円				
小計		円				
	統括的な地域学校協働活動推進員(謝金、旅費)	対象経費	円	円		
対象外経費		円				
小計		円				
	地域学校協働活動推進員(謝金、旅費)	対象経費	円	円		
対象外経費		円				
小計		円				
	統括コーディネーター(謝金、旅費)	対象経費	円	円		
対象外経費		円				
小計		円				
	地域コーディネーター(謝金、旅費)	対象経費	円	円		
対象外経費		円				
小計		円				
教育支援活動	協働活動リーダー(謝金、旅費)	対象経費	円	円		
		対象外経費	円			
		小計	円			
	協働活動サポーター(謝金、旅費)	対象経費	円	円		
		対象外経費	円			
		小計	円			
	特別支援・共生社会サポーター(謝金、旅費)	対象経費	円	円		
		対象外経費	円			
		小計	円			
	学習支援員(謝金、旅費)	対象経費	円	円		
		対象外経費	円			
		小計	円			
その他(消耗品等)	対象経費	円	円			
	対象外経費	円				
	小計	円				
計	対象経費	円	円			
	対象外経費	円				
	合計	円				
合計	対象経費	円	円			
	対象外経費	円				
	合計	円				

注1 この様式は、学校・家庭・地域の連携協力推進事業(地域学校協働活動)に要する経費に係る補助金の交付を申請し、又は当該補助金に関し実績報告をする場合に使用すること。  
注2 それぞれ経費の内訳については、補助対象経費・対象外経費がわかるよう記載すること。なお、欄に書き切れない場合は、別紙を添付すること。

# 教育第53号様式を次のように改める。

教育第53号様式(第3条の2第2項、第5条第1項、第14条)

## 令和 年度学校・家庭・地域の連携協力推進事業(体制構築に係る経費)事業計画(実績)書

市町村名	区分	補助対象経費			補助基準により算出した額④	補助基本額 ③と④を比較して少ない方の額⑤	運営補助額 (⑤×2/3以内) =⑥ (千円未満切捨て)	備 考
		支出予定額①	寄付金その他の収入額②	差引額 (①-②)=③				
	体制構築に係る経費	円	円	円	円	円	円	支出予定額①内訳 (1)運営委員会 ①委員数 人 ②委員会の開催回数 回 運営委員会 円 (2)統括的な地域学校協働活動推進員の配置 ①配置人数 人 ②謝金単価(時間) 円 統括的な地域学校協働活動推進員 円 (3)地域学校協働活動推進員の配置 ①配置人数 人 ②謝金単価(時間) 円 地域学校協働活動推進員 円 (4)統括コーディネーターの配置 ①配置人数 人 ②謝金単価(時間) 円 統括コーディネーター 円 (5)地域コーディネーターの配置 ①配置人数 人 ②謝金単価(時間) 円 地域コーディネーター 円 (6)CSアドバイザー ①配置人数 人 ②謝金単価(時間) 円 CSアドバイザー 円 (7)協働活動リーダー ①配置人数 人 ②謝金単価(時間) 円 協働活動リーダー 円 (8)協働活動サポーター ①配置人数 人 ②謝金単価(時間) 円 協働活動サポーター 円 (9)特別支援・共生社会サポーター ①配置人数 人 ②謝金単価(時間) 円 特別支援・共生社会サポーター 円 (10)学習支援員 ①配置人数 人 ②謝金単価(時間) 円 学習支援員 円 その他(消耗品等) 円
	計	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円	

補助事業等の実施により見込まれる効果(補助事業等の成果(実施結果))

注1 この様式は、学校・家庭・地域の連携協力推進事業(体制構築に係る経費)に要する経費に係る補助金の交付を申請し、又は当該補助金に関し実績報告をする場合に使用すること。  
 注2 補助事業等交付申請時には、補助事業等の実施により見込まれる効果を、補助事業等実績報告時には、補助事業等の成果を記載すること。  
 注3 補助事業等の実施により見込まれる効果については、詳細かつ具体的に記載すること。また、補助事業等の成果(実施結果)については、具体的な数値を用いるなど詳細かつ具体的に記載すること。

## 令和 年度学校・家庭・地域の連携協力推進事業(体制構築に係る経費)事業計画(実績)書

市町村名

区分	補助事業等に要する経費	内訳
運営委員会	対象経費	円
	対象外経費	
	小計	
統括的な地域学校協働活動推進員(謝金、旅費)	対象経費	円
	対象外経費	
	小計	
地域学校協働活動推進員(謝金、旅費)	対象経費	円
	対象外経費	
	小計	
統括コーディネーター(謝金、旅費)	対象経費	円
	対象外経費	
	小計	
地域コーディネーター(謝金、旅費)	対象経費	円
	対象外経費	
	小計	
協働活動リーダー(謝金、旅費)	対象経費	円
	対象外経費	
	小計	
協働活動サポーター(謝金、旅費)	対象経費	円
	対象外経費	
	小計	
特別支援・共生社会サポーター(謝金、旅費)	対象経費	円
	対象外経費	
	小計	
学習支援員(謝金、旅費)	対象経費	円
	対象外経費	
	小計	
その他(消耗品等)	対象経費	円
	対象外経費	
	小計	
合計	対象経費	円
	対象外経費	
	合計	

注1 この様式は、学校・家庭・地域の連携協力推進事業(体制構築に係る経費)に要する経費に係る補助金の交付を申請し、又は当該補助金に関し実績報告をする場合に使用すること。  
 2 それぞれ経費の内訳については、補助対象経費・対象外経費がわかるよう記載すること。なお、欄に書き切れない場合は、別紙を添付すること。